環境デザイン学専攻	研究分野	環境科学・バイオマス利用	Lab. ID ED21

研究室Webサイト	https://bcl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html

研究課題の概要

限りある石油などの資源の代替として、持続可能な資源であるバイオマスの重要性が高まっています。バイオマスは植物や動物などに由来する資源で、木や草、農産物、有機廃棄物などが例として挙げられます。私達はこのバイオマスを利用する研究を行っています。例えば私達独自の技術で作成した、木から作った茶色透明なフィルム（透明な木）は生分解性が高く、環境に悪影響を与えにくい素材となることが期待できます。様々な実験を通じて新しい形でバイオマスを利用することに取り組んでいます。

博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等

研究者、技術者として、今後も活かせるような知識や科学的作法を身につけられるように指導します。実験の計画、実践、データの記録、まとめ、考察などを通じて、主体的に研究できる力を養います。また、論文の読み方、発表の仕方、研究倫理などを学びます。大学院において、将来への基盤を築いてほしいと思います。研究の進捗を目指し、定期的に教員や他の学生と意見交換を行う機会を設けており、更に他研究室との合同ゼミにおいて他分野の教員からも指導を受けられます。

研究室生活の紹介等

他研究室との交流も盛んで、また留学生との接点も多く、多様性のある環境で研究、実験ができます。

教員からのメッセージ

研究の楽しさは、世界中の誰も知らないことを最初に見つけられることではないかと思います。また「巨人の肩の上に立つ」という言葉があるように、先人たちの研究の積み重ねの上に自分たちの研究が行われ、そして自分たちの研究を参考にしてまた新しい知見が得られていく、というように研究を通して世界と繋がれることは素晴らしいと思っています。新しいことを見つけたいという思いのある方、自分の個性や能力を研究に活かして社会に貢献したい方、是非一緒に学びましょう。

最近（過去3年間＋必要に応じて）の修士論文題目

修了年月	タイトル

最近（過去3年間＋必要に応じて）の博士論文題目

修了年月	タイトル

研究室連絡先メールアドレス	西脇 ゆり <nishiwaki *at* staff.kanazawa-u.ac.jp>